

## この町の獣医さん

4車線化工事が進む県道熊本高森線。広崎2町内にあるコインランドリーから北へ進んだところに「じんだ動物病院」があります。愛犬や愛猫の診察を求め、多くの人たちが訪れるこの動物病院は、現院長の陳田誠士さん(60)の父で、17年前に84歳で亡くなった盛俊さんが開院して68年になるそうです。

「開院当時、父は主に牛や馬、豚などの家畜を診察していたようです。時代と共に犬や猫などのペットを診るようになり、私で2代目です」と陳田さん。今やペットは家族同然。医院を訪れる飼い主たちは、「動物はしゃべらないのでどこがどう痛いのか分からず、かわいそうでかわいそうで」と心配そうです。



広崎2町内にある「じんだ動物病院」の院内はとても清潔に保たれています

愛猫のナナちゃんを抱く院長の陳田誠士さん(左)と、やんちゃなリンちゃんを抱く兄の実さん



陳田さんは、「丁寧に細かい治療を心掛けています。今や医療も進化し、助けられる命も増えました」と話します。治療をサポートする兄の実さん(71)は、「動物が怖がらないよう優しくなでたり、名前を呼んであげるなどリラックスできるように接しています」と、優しい人柄が伝わってきます。

医院では人なつっこい猫の、リンちゃん(10)とナナちゃん(15)の2匹が飼われています。足元にまわりつく猫たちに笑顔を向けながら陳田さんたちは、「この子らは保護猫で、今や当院の看板猫です」と優しく抱き上げました。

## おいしい家庭料理を満喫

広崎4町内にある「自宅カフェ Chicori」を訪れました。オーナーの河村美智子さん(64)が提供する家庭料理が評判で、多くのファンに支持されています。

「料理が趣味」と話す河村さんは令和3年6月に、自宅2階をキッチンと食事スペースに改装し、カフェをオープンさせました。

野菜をふんだんに使った料理は、和風、洋風とバランスよく仕立てられています。どれも手間掛けたおいしい味付けばかりです。さらにデザートも全て手作りというこだわりぶり。10品以上はゆうに超えるというおいしいランチを、2000円〜2500円というリーズナブルな価格でいただけるのも人気の理由です。(※カフェでの食事は2日前までに要予約)

熊本市出身の河村さんは自衛官だった夫や家族と全国を転勤し、15年前に益城町に定住しました。「益城町は街にも近いし、自然も豊かで暮らすには最高の場所です」とすっかり気に入っているようです。カフェの一角に、町在住の作家さんが手掛けたフラワーアートや雑貨などを取り扱うなど、町民同士のコミュニ



自宅の2階を改装した「自宅カフェ chicori」



おいしい家庭料理を提供するオーナーの河村さん(手前)と、宮園から手伝いにやって来る永野真由美さん



日替わりのランチメニュー。この日のメインは手ごねハンバーグ。手作りのデザートとコーヒーが付いて2000円〜2500円